



今城 克啓 議員

問 現在の環境センターの場所について、地震が発生する可能性は低いこと、地震が発生しても最大震度は比較的小さいこと、活断層沿いに出現した地盤のずれによって破断した建造物の割合は、これまでの建造物被害の中のごく一部と考えられること、該当するのは横ずれ断層であり断層の上上ではないことなどを考慮すると、総合的に地震のリスクを判断した場合は、



新たなごみ処理施設の建設を円滑に進めるために

問 地域のグラウンドデザインを地域住民と一緒に創り上げていく作業を、少し時間をかけて進めていただくことはできないか

答 現在は、施設の概要等をご説明させていただき、ご意見を頂戴している段階です

問 高島市内でも地震によるリスクは比較的低いと考える。総合的な観点に立って地震によるリスクを再評価してはどうか。

答 環境部長

建設検討委員会において、専門家の知見に基づき、活断層地震による災害リスクが少なくなく不適と判断せざるを得ないとの答申をいただき、その後、市議会特別委員会において、この答申を踏まえ、ほぼ全委員から断念すべきとの意見が出され、結論がまとめられたところです。

問 建設候補地とその周辺におけるまちづくりの方針やビジョンおよび進め方については、建設予定地の決定までには、住民や事業者の方々とのようにすり合わせていくのか。

答 環境部長

各地域へ説明に回らせていただき、いただいたご意見等については、施設整備基本計画を策定する中で検討していきます。今後にも必要に応じて、丁寧な説明に努めるとともに、ご意見をお聴かせいただきながら、事業を進めていきたいと考えています。

問 周辺集落での賛成と反対が拮抗している状態では、土地の取得を先に進めるよりも、景観だけではなく、集落、農業、道路、農家レストランや史跡などの観光スポットも含めて、新たなごみ処理施設ができたあとの地域のグラウンドデザインを絵や図などで見えるようにして地域住民と一緒に創り上げていくという作業を、少し時間をかけて進めていただくことはできないか。

答 環境部長

現在は、施設の概要、これまでの経緯、今後の計画等のご説明をさせていただき、ご意見を頂戴している段階です。今後取り組む施設整備基本計画、生活環境影響調査を踏まえて、具体的な施設概要等をお示しさせていただき、市民の皆さんからご意見等を頂戴していきたいと考えています。